

# 広報 もとやま

M O T O Y A M A

8

2020  
第207号

the most beautiful  
villages  
in japan

明るく希望のある  
まちづくり

## 主な内容

**特集1** 第7次本山町振興計画(令和2年度～令和11年度)が策定されました

役場からのお知らせ ■ 国民年金だより／児童扶養手当／嶺北中央病院だより

もとやまトピックス ■ 食育推進事業 ～田植え体験～／美しい村通信 町制施行110周年記念事業／まびじば教室／寄贈と寄付をいただきました

**特集2** 令和2年度 新事業を紹介します！ 健康福祉課「保健事業と介護予防の一体的な実施事業の推進」

大原富枝文学館だより ■ 第29回大原富枝賞作品募集 ほか



# 基 本 構 想

## 計画の目標について

### 基本目標

第7次振興計画では、次の5つの基本目標を掲げて取り組みを進めます。

#### 基本目標 1 安全で住みよいまちづくり

様々な災害から生命と財産を守り安全な住民の生活を保障することは行政の基本的な責務です。消防防災、ダム対策及び交通安全の各施策を推進し安全に生活できるまちづくりを目指します。

#### 基本目標 2 豊かなまちづくり

農林業を主とする本町の産業は、高齢化や後継者不足、社会情勢の変化等の影響を受け厳しい状況にあるほか、林地や農地の荒廃対策は防災面・土地機能の喪失防止の観点からも緊急の課題となっています。

これまでの産業の枠組みを超え、独創性を取り入れる中で、異なる産業間での連携融合した方式の取り組みにも着目し、継続的・総合的な産業振興を目指します。

#### 基本目標 3 明るく希望のあるまちづくり

子どもたちの健やかな成長を促進するため教育環境のより一層の充実に努め、全ての住民の学びへの欲求にこたえることができる体制づくりを図り、次代を担う人づくりと健やかで文化の薫り高いまちづくりを進めます。

#### 基本目標 4 快適で魅力あるまちづくり

交通・通信網の整備をはじめ、環境の保護と保全、水道施設の充実等の施策を推進し、快適で魅力ある生活環境確保に努めます。

特に住宅については、人口確保や諸施策実現のための必須の要件であり、老朽化した町有住宅の整備や個人住宅の建設に資する施策を講じます。

#### 基本目標 5 持続可能なまちづくり

住民の要望を的確に把握し、具体的施策に反映するとともに効率的な行財政運営に努め、住民が主人公の行政の構築に努めます。

また、住民と行政がまちづくりの目標を共有し、それぞれの役割を果たしながら共に話し合える協働のまちを目指します。

● 問い合わせ先 ○ 政策企画課 ☎ 76-3915

# 第7次本山町振興計画 (令和2年度～令和11年度)が策定されました

令和2年6月定例議会において、本町の向こう10年間の将来像、目標、施策の方向性を示す重要な計画となる「第7次本山町振興計画」が議決されましたので町民の皆様にお知らせします。

今後は本計画をもとに、子育てから高齢者福祉まで様々な場面で施策が展開されていくこととなりますので、本町の基本的な考え方についてご紹介します。

## 計画策定の基本的な考え方について

### 1. 計画策定の趣旨

平成22年度に第6次振興計画を策定して以降、少子高齢化や人口減少の急速な進行により社会経済環境は大きく変化したほか、自然災害をはじめとする様々なリスクに対する危機管理意識やエネルギー・環境に対する住民意識の高まりにより、本町を取り巻く環境は大きく変化しています。

さらに、地方分権の推進、参画と協働によるまちづくりなど、市町村の役割はますます大きくなってきており、本町においても今まで以上に持続可能な自治体づくりに向けた取り組みを積極的に推進していくことが重要となってきます。

今回、町の将来像を提示することにより、計画の理解と共通認識のもとに住民の参加と協働を創出し、本計画が本町の発展に寄与していくものと期待しております。

### 2. 計画の構成と期間

第7次本山町振興計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成し、期間は令和2年度を初年度とし、10年後の令和11年度を計画目標年度とします。

### 3. 本山町の将来人口

平成22年の国勢調査で4,103人だった本町の人口は、平成27年には4,000人を割り込む3,573人となり、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、**今から25年後の令和27年には2,000人程度**まで減少すると予想されています。

このような状況に対して、「本山町人口ビジョン」及び「本山町ひと・しごと・まち創生総合戦略」に基づく施策を推進することに加え、本計画に示した方針に従い、住みよいまちづくりを目指すとともに、人口減少の緩和を図り、町の活力の維持に全力で取り組んでいかなければなりません。

以上のような取り組みのもと、今後10年間の人口減少を第6次振興計画期間中と同程度の約500人と想定し、令和11年度における目標人口を3,000人と定めます。

# 国民年金だより

## 国民年金の加入方法

国民年金は、誰もが加入する公的年金制度です。

基本的に日本に住む20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入する義務があります。

加入者は、職業などによって次の3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

### ●第1号被保険者

20歳以上60歳未満の農業者、自営業者、学生、フリーター、無職の方などです。加入手続きは、ご自身で住所地の市区役所・町村役場の国民年金担当窓口で行います。

### ●第2号被保険者

会社員や公務員などの厚生年金保険に加入されている方です。加入手続きは、勤務先が行います。

### ●第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている、年収130万円未満の20歳以上60歳未満の配偶者の方です。加入手続きは、第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

## 会社を退職したときは？

第2号被保険者から第1号被保険者への変更の手続きが必要となりますので、お早めにお手続きをお願いします。

## 年金相談・お手続きの際は、ぜひ予約を！

日本年金機構の全国の年金事務所では、相談や請求手続きについて「事前予約」を行っています。お待たせ時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。

◆予約相談希望日の1カ月前から前日まで受付しています。

◆お申し込みの際は、基礎年金番号のわかるもの（年金手帳や年金証書など）をご用意ください

（ご予約の方法は、全国共通の予約専用受付電話「0570-0514890」またはお近くの年金事務所へ電話。来訪時にお申し込みください。本山町を担当する年金事務所は、**南国年金事務所（088-864-1111）**です。

## 請求をお忘れなく！（児童扶養手当について）

児童扶養手当は、父母が離婚するなどして、父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

手当の対象となる児童は、日本国内に住所を有する18歳に達する日以後の最初の年度末までにある者または20歳未満で障害のある児童で、次の受給資格に該当する者です。

ただし、請求をしないまま手当を受ける資格ができてから5年が経過すると受給資格を喪失します。

### ■受給資格

- ①父母が離婚      ②父または母が死亡
- ③父または母に政令で定める障害
- ④父または母が生死不明
- ⑤父または母に引き続き1年以上遺棄
- ⑥父または母が法令により引き続き1年以上拘禁
- ⑦母が婚姻によらないで懐胎
- ⑧母または父が裁判所よりDV保護命令を受けた ほか

### ■手当を受ける手続きについて

手当を受けるには、役場の窓口で手続きをしてください。県知事の認定を受けることにより支給されます。

### ■手当の支給について

手当は県知事の認定を受けると、認定請求した日の属する月の翌月分から支給されます。

支払い月は、2カ月に1回（1・3・5・7・9・11月）の年6回です。

### ■児童扶養手当額について

- 支給額（月額）は、  
全部支給の場合→43,160円  
一部支給の場合→所得に応じて43,150円から10,180円までの10円刻みの額となります。

- 第2子の月額加算→10,190円

- 第3子以降の月額加算→6,110円  
（加算額についても年収に応じた支給額の逓減あり。第2子5,100円～10,180円、第3子以降3,060円～6,100円）

### 【すでに受給されている人へ】

毎年、8月以降の受給資格審査決定のため、8月1日～8月31日までの間に現況届の提出が必要です。

- 問い合わせ先    ○住民生活課    ☎76-2113







## 睡眠時間は、年齢に伴って長くなっています

一般に睡眠時間は高齢になるほど短くなると思われがちですが、「国民健康・栄養調査」によると成人の1日の睡眠時間は高齢になるほど長くなっています。例えば男性の場合、睡眠時間が6時間以上の人の割合は20～40代で50%台ですが、60歳代は76%、70歳代は82%と増えていきます。また、女性の場合でも60歳代が67%、70歳代が77%となっています。



## 熟睡感に大事なポイントは「深い眠り」と「体内時計」

睡眠時間が長くなるほど、それだけ十分な睡眠がとれると思われがちですが、一方で睡眠に対する不満を感じている人も高齢になるほど多くなっています。どうしてこのような矛盾が生じるのでしょうか。それは、睡眠にも加齢変化があるといわれているからです。



1つ目の変化には、深い眠り（ノンレム睡眠）の減少があげられます。

深い眠りは睡眠の前半に多くみられ、20歳代と比較すると50歳代では半分から1/3程度まで減少するといわれています。一方で浅い眠り（レム睡眠）の時間が相対的に長くなり、ちょっとした刺激で目が醒めやすくなります。そのため中途覚醒や早朝覚醒が起こりやすくなります。こうした変化から長時間寝ているのに熟睡感がないという状態になりやすいのです。

2つ目の変化には体内時計の乱れがあげられます。私たちの身体には睡眠や血圧、体温の1日のリズムを調整する体内時計があることが知られています。そのうちの睡眠リズムには、体内時計と連動して睡眠ホルモンといわれるメラトニンの分泌が大きな影響をあたえています。このメラトニンの分泌量が中高年になるにつれ減少するため体内時計の乱れから睡眠障害を引き起こす原因になることが指摘されています。

## 質の良い睡眠のために、睡眠習慣に気をつけよう！



こういった睡眠の加齢変化を踏まえて、「良い睡眠」を増やすためにはメラトニンの原料となるトリプトファンを多く含む乳製品、卵、納豆、鶏肉をバランスよくとる、起床時には日光をあびて体内時計をリセットする、夕方に軽い運動をする、食事は規則正しくとる、22時以降にはパソコンや携帯の使用を控える、就寝の1～2時間前に入浴する等の習慣が効果的と考えられています。

不眠にお悩みの方は、まずはお薬に頼らず自然な睡眠習慣を取り戻すところから始めてみてはいかがでしょうか。

●問い合わせ先

○嶺北中央病院 ☎76-2450

メール reihokuhosp.jimu@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.reihokuchuo-hp.jp/>

嶺北中央病院 内科 宗円 幸子

## 食育推進事業 ～田植え体験～

6月3日（水）嶺北高校南側の田んぼで、本山小学校の5年生が田植えを体験しました。講師には、農業公社の小原さんをお招きし、稲の植え方を習いました。子どもたちは、田んぼの中で足が進まず悪戦苦闘。苗の入ったバケツを持ち、慣れない手つきで植えました。子どもたちに感想を聞くと、「初めて田植えをした」「大変だけど楽しかった」との感想がありました。

今回、植えた稲は、秋に刈り取りが行われる予定です。実りが楽しみです。



## 日本で最も美しい村通信

～小さくても輝くオンリーワンを持つ「美しい村」本山町を目指します。～

－本山町制施行110周年記念事業－ 未来の帰全山公園は、満開のシャクナゲでいっぱい！

6月14日（日）、帰全山公園で本山町制施行110周年を記念し、シャクナゲの植栽が行われました。

帰全山公園の植生は、ここ数年の異常気象の影響から、大きく変化し、多くの花木が枯れており、公園のシンボルであるシャクナゲの数も少なくなっていました。

そこで、今回の記念行事では、春にシャクナゲを見に来ていただいた方が喜んでいただけるようにと、商工会、観光協会、老人クラブの有志が協力し、40本の苗木を植えました。

また、当日は、恒例行事でもあるシャクナゲの花がら摘みをし、来年の開花に向けた準備を行いました。

参加者の方からは「（植えた苗木が）大きくなって咲くのが楽しみ」「別名のしゃくなげ公園が復活しそう。また観光客で賑わうといいな」との声があり、未来の帰全山公園の姿に胸が高鳴っている様子がうかがえました。



the most beautiful  
villages  
in japan





## まばじば教室



まばじばとは…子育てについてまだまだでなく、ばば、じいじ、ばあばの皆で話ができる場所をつくりたいという思いから名付けました。

6月17日（水）に子育て支援センターで、第1回まばじば教室『子育てふしぎ発見！泣きの秘密をひも解け』を開催し、たくさんのママたちに参加していただきました。

保健師から産後のお母さんに起こるカラダとココロの変化、赤ちゃんが泣く理由について座学を行い、最後は子育てについて歓談ができました。



## 第2回

テーマ：ザ！お茶碗！DASH ～来て 見て 触れて 離乳食～

日時：8月19日（水）10時30分～12時頃

場所：本山町子育て支援センター

離乳食スプーン  
プレゼント



月齢にそった離乳食の柔らかさを実際に見て、触れて感じてもらえる教室となっております。また栄養士による相談時間も設けております。

\*今後の新型コロナウイルス感染症の発生状況により中止となる可能性がございます。

●問い合わせ先 ○保健福祉センター ☎70-1060

## 寄贈と寄付をいただきました



高知県断酒新生会様より

6月10日（水）高知県断酒新生会様から本山町のために活用していただきたいと図書カード20万円分が寄贈されました。



四国行政システム株式会社様より

6月12日（金）四国行政システム株式会社様から新型コロナウイルス対策に活用していただきたいと100万円の寄付をいただきました。

大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

### 活動3 地域包括センターと連携し、高齢者の健康課題を把握

地域包括支援センター職員と連携し、本町の地域包括ケアシステム構築に向けた様々な活動に関わることで、適切な医療（受診勧奨）・介護サービスの利用につなげていく。



#### 健康福祉課 佐藤 久美子 看護師

私は、今まで35年間急性期の病院で勤務していました。今年の4月から保健センターで勤務するようになり、病院勤務では経験できないことを勉強させていただいております。コロナ禍のため活動を自粛しておりましたが、その間いくつかのご自宅を訪問させていただきました。その中で勉強させていただいたのが、病院受診を拒否されていたAさんのご自宅に訪問させていただいた時のかわり方でした。社会福祉士(公文所長)、保健師(西村)が、Aさん自ら病院受診の意思決定ができるよう、Aさんに合わせたかわり方をされていたことでした。そこで感じたのは、Aさんの思いを大切にし、十分に話し合いを行いながら関係性を築いているということ、またAさんのご近所の方々も心配されAさん宅に何度か足を運ばれており、本山町の方々の優しさや温かさも感じることができました。

これから、本山町の特徴、町民の健康状態や動向を把握しながら、町民の方々と顔の見える関係性や人と人とのつながりを大切にするためにも、通いの場(ミニデイ・あったか・ぴんしゃん)等への参加、フレイル予防活動を介護予防担当看護師として行いたいと思います。また、健診などの検査結果をもとに保健師の方と保健指導(重症化予防)にも力を入れていきたい。どうぞよろしくお願いします。

#### 嶺北中央病院 整形外科 石田 健司 医師

筋肉、神経、関節、骨などを総称して「運動器」という言葉があります。特に高齢の方にとって「運動器」の機能低下はさまざまな身体の“異常”に直結すると言えます。この「運動器」を回復させることは介護予防、転倒予防につながります。現在、介護予防は1次と2次に分類されており、前者は「健常高齢者の維持・向上」、後者は「虚弱高齢者を健常高齢者に戻す」とことと区分されています。この加齢に伴う1次から2次への移行過程に着目し、「1.5次介護予防」を実施することで、2次への移行を遅らせ、2次予防対象者が回復した場合、再び増悪しないようにする取り組みとして「3次介護予防」を追加し、介護予防の『9次介護予防※構想(1.5次・3次予防の新設)』を提唱し、健康寿命の延伸に取り組んでいきたいと思っています。

※1次×1.5次×2次×3次介護予防=9次介護予防

### □ 1.5次介護予防教室「ぴんしゃん」が始まりました！

7月2日(木)、保健センターにて介護予防教室『ぴんしゃん』を開催しました。開催初日は本山町全域から18人が参加し、嶺北中央病院整形外科の石田医師による体力測定を実施しました。

今後の介護予防教室『ぴんしゃん』は、今年12月24日までの毎週木曜日、鍼灸師の岡英夫先生による体操を実施していきます。



● 問い合わせ先 ○本山町健康福祉課 ☎ 70-1060



健康福祉課



# 「保健事業と介護予防の 一体的な実施事業の推進」

佐藤 久美子（健康福祉課看護師）  
石田 健司（嶺北中央病院整形外科医師）

前回（7月号）では、フレイル予防のお知らせとともに石田健司医師と佐藤久美子看護師を紹介しました。今回は、その二人の携わる取り組みについて具体的に紹介します。

## □ 取り組みについて

本山町は令和2年度から、健康福祉課（包括支援センター）に医療専門職看護師を配置し、住民の方が集う場所等に出向いて保健事業と介護予防を一体的に実施することで、糖尿病などの生活習慣病にかかりにくくする方法や、高齢になっても元気に生活するためにはどのような活動をすれば良いのか、多様な課題に対応し、元気で健康に生活するために支援することを始めました。

### 活動1 保健事業と連携した健康課題の把握に取り組みます

- 地域医療健診・がん検診
- 糖尿病性腎症重症化プログラム他
- 運動機能増進事業（地域ミニデイ、百歳体操、ミニデイ交流会）
- ウォーキング教室（年4回）
- 健康相談

### 活動2 高齢者の保健事業と介護予防を広い視点で捉え、一人ひとりの支援に取り組みます

- 担当保健師と連携して、医療・介護データを分析し地域の健康課題を把握
- 通いの場との連携

嶺北中央病院石田医師他の医療専門職と連携して、地域ミニデイ活動などに関わり、健康講話や運動教室等の企画・運営を行う。介護予防教室「ぴんしゃん」は右ページにて紹介しています。）

- 厚生労働省「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン」に即した事業展開





## — 大原富枝没後20年に寄せて —

### 第29回大原富枝賞作品募集

本山町立大原富枝文学館開館を記念して、文章に親しむ県民づくりを目標に、平成3年に始まった「大原富枝賞」も29回を迎えます。下記の6部門で作品を募集しています。

たくさんのご応募をお待ちしております。

**募集期間：2020年7月1日～2020年9月30日 必着**

※各部門の作品規定数はいずれも400字詰めA4原稿用紙です

◎小学生の部『作文』5枚以内

◎中学生の部『作文』5枚以内

◎高校生の部『随筆』10枚以内／『小説』20枚以内

◎大学・一般の部『随筆』10枚以内／『小説』25枚以内

(未発表のオリジナル作品で、1人各部門1点に限ります)

募集要項は大原富枝文学館、本山さくら図書室、プラチナセンターで配布しています。



小学校3年生の頃。改良服を着て。胸に級長の記章。

大正8年、富枝は村立吉野第一尋常高等小学校（現吉野小学校）に入学します。幼い頃は病弱で「ふでこ」に出されましたが、小学校に入る頃には元気になり、友達と一緒に、汗見川沿いの通学路を登下校しました。山陰の九十九折りの小道には、岸の上から紅色や黄色のつじが枝をさしのべて咲いており、その様子は、作品の中でたびたび描き出されています。

クラスは1年生から3年生、4年生から6年生までの複式学級でした。富枝は3年生の1学期に、小学校開校以来、初めての正級長（今でいう学級委員長）に選ばれました。当時の小学校は、男子が正級長、女子は副級長と決まっており、女子が正級長になるのは異例のことでした。4年生の時には、「カエルのように水中へ」とつけた作文の題名を先生に褒められ、それがとても印象深かったと対談で話しています。インタビューは『わたしの娘時代』（童心社刊）に収録されています。

大原富枝 人と文学③  
「吉野第一尋常高等小学校」

## ♪ 文学館図録の世界を楽しもう ♪

大原富枝文学館は、他館から多くの図録を寄贈いただいています。各館が趣向を凝らして文学者を紹介している図録は、愛蔵版として手元に置きたいものばかり。文学館サロンで閲覧できます。2週間の貸し出しもご利用ください。





## ～ 8月31日は「野菜の日」～



なぜ、8月31日が「野菜の日」になったのかというと、1983（昭和58）年に全国青果物商業協同組合連合会など9団体が、もっと野菜について知ってもらいたいと「や（8）さ（3）い（1）」の語呂合わせから、8月31日を「野菜の日」としたことが始まりです。

野菜には、健康を維持するための成分であるビタミン・ミネラルなどが多く含まれます。これらをとることで生活習慣病を防ぐ以外にも、ストレス・風邪なども予防します。また、不足しがちな食物繊維を補うことから、整腸作用やコレステロール・血糖値・血圧を下げる効果もあります。

### ★野菜をたっぷり摂るコツ★

- 「茹でる」「蒸す」などの加熱調理をしてかさを減らす。  
→生野菜のサラダを温野菜にすることで約2倍と多くとれます。
- 根菜類を使ったメイン料理を取り入れる。  
→筑前煮など
- 野菜の加工食品や冷凍食品を常備して上手に利用する。
- スープや味噌汁を具たくさんにする。
- いつもの食事に「サラダ」「お浸し」などを1～2皿プラスする。

1日5皿以上の  
野菜料理を  
食べましょう♪



1日350g以上の野菜  
(緑黄色野菜120g以上)

## 毎月19日は「食育の日」

### 《かぼちゃフッキー》約20枚

卵・乳製品  
不使用♪

#### ★材料★

- かぼちゃ …………… 75 g
- 薄力粉 …………… 75 g
- 砂糖 …………… 35 g
- オリーブ油 ……… 35 g

#### ★作り方★

- ① かぼちゃは種を除き、適当な大きさに切り、耐熱皿に入れ、ラップをして、柔らかくなるまで電子レンジで加熱する。
- ② ①のかぼちゃを皮ごと、マッシャーやフォークなどで潰す。  
※皮が気になる方は除いてください。また、多少、粒が残っていても大丈夫です。
- ③ かぼちゃが人肌程度に冷めてきたら、ビニール袋に②のかぼちゃ・薄力粉・砂糖・オリーブ油のすべての材料を入れて、ひとまとまりになるまでこねる。
- ④ ひとまとまりになったら、20等分くらいにして丸め、厚さ5mmくらいにつぶして形成する。
- ⑤ 180℃のオーブンで15分くらい焼く。

かぼちゃには、  
免疫力を高める  
ビタミンA・Cが豊富♪



◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。

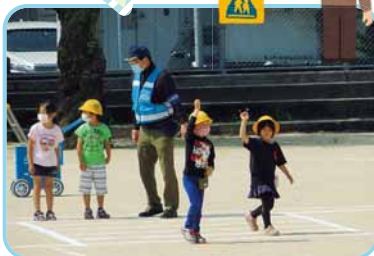
《本山町食生活改善推進協議会》



**とびだしちゃう!**  
**2年 大石 めい**  
 6月5日、2時間目に、こうつつあんぜん教室  
 さんを教わりました。  
 さいしょにけいさつの人がかきてDVD  
 Dを見せてくれました。DVDには、じ  
 てん車のうんてんの仕方などがあり、  
 もんだいもありました。1もん目は、  
 車があんまりとおらないみちでもと

## 本山小学校 1学期の行事より

### 横断歩道のわたり方



新年度がスタートして、1週間足らずで臨時休校に入り、約1カ月。5月11日より、新しい生活様式による学校生活が再開されました。学校行事も、中止や縮小する中、6月5日、交通安全教室(全学年)、6月10日、考古学教室(6年)が行われました。交通安全教室では、本山警察署、本山町役場、交通安全指導員の方に、また、考古学教室では、埋蔵文化財センターの方に、ご指導ご協力いただきました。

### 交通ルール

4年 石谷 海愛

### DVDを見て、 交通ルールの勉強



今日は、自転車の交通ルールを教えてくださいました。ちっちゃいコーンをよけてくねくね行くのがむずかしかったです。  
 毎日出かけるときに、右左かくにんをあまりせずにはわたりついていたからこれからは気を付けます。それから、がんばって止まれと書かれている所は、かならず止まって右左をかくにんするのだと分かりました。



### 火おこしは大変でした

### 本物の土器を見ました



**考古学教室** 6年 高橋 欽  
 6月10日に、考古学教室がありました。ラインナップは、土器の勉強、火おこし、まが玉作りでした。  
 火おこしは、火おこし器を使いしました。ゆみと棒で、まさつ熱で火をおこしました。ものすごい体力を使いました。  
 まが玉作りは、まず、ノコギリで切り、やすりでけずって作りました。やすりは3種類あり、それをくしして作りました。  
 終わってみて思うことは、火おこしは、体力をたくさん使ったことが心に残りました。

## ★8・9月の学校・保育行事日程★

### ★本山小★

8/11(火)~14(金) 閉庁日  
 8/23(日) 愛校作業  
 8/24(月) 始業式  
 9/26(土) 大運動会

### ★吉野小★

8/11(火)~14(金) 閉庁日  
 8/23(日) 愛校作業  
 8/24(月) 始業式  
 9/19(土) 運動会

### ★嶺北中★

8/11(火)~14(金) 閉庁日  
 8/24(月) 始業式  
 8/25(火) 中高合同避難訓練  
 8/26(水) 1・2年生確認テスト  
 3年生実力テスト  
 9/5(土) 参観日、愛校作業  
 9/7(月) 代休  
 9/12(土) 中高合同体育祭  
 9/14(月) 代休

### ★本山保育所★

8/18(火) プール大会予定  
 8/20(木) 身体測定・避難訓練(火災)  
 9/ 3(木) 暴風雨避難訓練  
 9/ 6(日) 愛園作業  
 9/25(金) 避難訓練(火災)

### ★子育て支援センター★

8/ 6(木) 絵本に親しもう  
 8/19(水) 第2回まじば教室  
 8/21(金) 作って遊ぼう

